

重点施策 意欲と指導力のある教職員の育成	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">評価実施者</td> <td>所 属</td> <td>教育支援課</td> </tr> <tr> <td>職・氏名</td> <td>課長 吉川 修</td> </tr> </table>	評価実施者	所 属	教育支援課	職・氏名	課長 吉川 修
評価実施者	所 属		教育支援課			
	職・氏名	課長 吉川 修				

重点施策の概要	目的	意欲のある教職員を育て確保するため、各種研修会への参加を促進させるとともに、授業力や指導力など資質が高められる研修会を実施し、教職員が子どもや保護者との信頼関係を深め、より良い教育ができる環境づくりを推進します。
	今年度の主要事業	①指導主事の学校訪問指導の充実 ②ICTを活用した教職員の授業力の向上 ③教職員研修・研究の充実

事業の目標と実績	区 分		単位	H24	H25	H26	特記事項
	1	小学校 算数授業の教室でインターネットを活用した授業全道との比較	目標 実績	%	— 33.3:15.3	— 0.0:8.6	
2	小学校 本やインターネットなどの資料の調べ方の指導したか。全道との比較	目標 実績	%	— 100.0:96.0	— 100.0:94.6	— 100.0:93.9	滝川:全道の平均値
3	中学校 数学授業の教室でインターネットを活用した授業全道との比較	目標 実績	%	— 0.0:4.6	— 0.0:3.5	— 50.0:18.8	
4	中学校 本やインターネットなどの資料の調べ方の指導したか。全道との比較	目標 実績	%	— 100.0:91.6	— 100.0:83.4	— 100.0:87.9	滝川:全道の平均値

事業の分析効果の検証	①指導主事の学校訪問指導の充実・・・指導主事が学校の経営指導や授業実践についての助言を行い、学校教育の充実と教師の授業力の向上が図れた。 ②ICTを活用した教職員の授業力の向上・・・児童生徒の学習への興味関心を高めるため、ICTを活用した授業の充実を図るため、小学校2校のモデル校を中心にして取り組んでいる。 26年度⇒滝川第三小(タブレット端末) ③教職員研修・研究の充実・・・教職員が、専門職員として高い指導力と技能を身に付けるため、市独自の研修会を企画するとともに、各機関が開催する講座・研修への参加を促進した。 26年度⇒小中教職員の研修参加延人数171人(空知教育センター89人・道研等82人)
------------	--

課題	①指導主事の学校訪問指導の充実・・・校内研修会への指導主事の参加について検討が必要 ②ICTを活用した教職員の授業力の向上・・・基盤となるICT機器の整備を推進することが必要 ③教職員研修・研究の充実・・・空知教育センター講座への参加者増などを推進する。
----	---

評価	B 評価の視点1 期待どおりの効果があったか ICT機器の活用については、特に小学校のモデル校では、教職員の活用が進んでいる。全校に活用が広がるよう推進する。 評価の視点2 施策の目的を達成するため、事業見直し等の必要があるか
----	---

【評価の区分】

- A: 期待どおりの成果が得られ、今後も事業を継続する
- B: ほぼ期待どおりの成果が得られたが、さらなる発展のため事業を見直す余地がある
- C: 概ね期待した成果は得られたが、事業の見直しが必要である。
- D: 期待する成果が得られず、廃止も含めた見直しが必要

事業の今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 質的向上 <input type="checkbox"/> スピードアップ <input type="checkbox"/> 検証 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
-----------	--

◎外部評価委員の評価・意見等

点検・評価に関するコメント	子どもを褒めて伸ばす指導は大切と考えるが、それができる教職員を育てることが必要と思う。
---------------	---